

バギオだより

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-9 新盛ビル 5F
TEL03-5367-1937 FAX03-5367-1938
E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp <http://www.baguiofund.or.jp>
過去のバギオだより ⇒ <http://www.baguiofund.or.jp/baguiou7.html>

会長 坂本 俊雄 (2750 地区)
幹事 羽鳥 貞雄 (2580 地区)

バギオ基金創立 35 周年記念祝賀会 ホテルニューオータニにて盛大に開催される



2016年9月13日に開催 来賓、バギオ基金の奨学生・留学生、ロータリアン約300名ご出席 右上は坂本会長の挨拶

バギオで成功した日系 2 世



オセオ・ハマダ氏

ハマダ兄弟の父は鹿児島県出身の「ベンケット移民」です。1905年に工事が終わりバギオに残り製材所で働きイバロイ族の娘と結婚しました。32歳の父親は「丸ノコ」で大変な怪我をして労災事故で死亡、そのとき長男オセオは1歳、次男シナイは生後1ヶ月でした。母が地元の公立学校で学ばせたので日本語を話せませんが、敗戦のとき日系2世である34歳の長男オセオはマニラの強制収容所に6ヶ月も収容されました。釈放されバギオ市に戻り36歳のとき「バギオ・ミッドランド・コーリア」という北ルソンで最も歴史ある英字新聞社と「バギオ印刷出版社」を立ち上げたのです。

北ルソン比日友好協会と北ルソン比日基金の創立

バギオに赴任したシスター海野が1973年、日系人を探しているとき彼女を助けています。同年にバギオと周辺の日系2世28人が敗戦後初めてハマダの自宅に集まり会合を開き、翌年「北ルソン比日友好協会」を設立、62歳のオセオが会長を引き受け、28人は幸せそうで一人は着物を着た写真があります。弟シナイは国立フィリピン大学文学部と法学部を卒業、作家であり弁護士で長兄の新聞を手伝い自分も1984年(72歳)に「バギオ・コディルエラ・ポスト」という新しいローカル紙を発行しました。「(財)北ルソン比日基金」は1987年(昭和62年)創立、オセオ浜田氏が初代理事長に就任します。1993年に逝去された後は、カルロス寺岡氏が2代目理事長となりました。(記:会長 坂本俊雄)

第38回バギオ訪問交流の旅 募集開始 《2017年2月10日(金)～2月13日(月)実施》

第38回 バギオ訪問交流の旅 日程表<羽田発 全日空>

2016年9月26日作成



バギオ訪問交流の旅の募集がはじまりました。例年多くの方にご参加頂いておりますので、第1次の〆切は11月25日(金)となっています。

参加ご希望の方は、バギオ基金事務局までお問い合わせください。

又、バギオ基金のホームページからも募集要項及び参加申込書をダウンロードできます。

本年度も多くの方にご参加いただきたくよろしくお願いいたします。

日程	月日	曜	都市名	現地時間	利 用 交 通 機 関	日 程・内 容	食 事	
1	2月10日	金	羽田空港集合	7:30		羽田空港国際線ターミナルにてチェックインの後、「専用VIPルーム」にて結団式を致します その後、搭乗口へご案内致します		
			羽田空港	9:35	発	NH869	空路、マニラへ	
			マニラ空港	13:35	着		到着後、チャーターフライト専用ターミナルへ移動	
			マニラ空港	15:35	発	チャーター機	空路、サンフェルナンドへ	
			サンフェルナンド空港	16:35	着	専用バス	到着後、バギオへ	夕食 市内レストラン
			バギオ	18:30頃		夕食:バギオの学生を交えての懇親会(19:00～21:00) バギオ:バギオカントリークラブ泊		
2	2月11日	土 (祝)	ホテル	10:00	発	専用バス	ホテルにて朝食 アボンへ移動	朝食 ホテル
			アボン	10:30	着		アボンにて「北ルソン比日基金」贈呈式	
			アボン	11:30	着		学生と共に昼食会	昼食 アボン
				12:30			終了	
				午後			※午後の半日は下記のいずれかをお選び頂きます。 A・奨学生の家庭訪問(アボンよりシブニーで送迎、訪問後ホテルへ) B.バギオ市内観光と「シスター海野」のお墓参り (バスでご案内致します) 市内観光は●展望台●ジャパニーズメモリアルガーデンなど C.ゴルフプレイ(ゴルフ代など実費は別途かかります) バスにてホテルまで送迎します。 バギオRC・バギオサマーキャピタルRCの合同夜間例会に出席 (定例会場は後日ご案内します) バギオ:バギオカントリークラブ泊	夕食 夜間合同例会
3	2月12日	日	バギオホテル	8:00	発	専用バス	ホテルにて朝食	朝食 ホテル
			バギオ	9:30	発		バギオ市内の小学校を訪問。 専用バスにてマニラへ	
			<約7時間30分>				途中、昼食休憩(約1時間)	昼食 レストラン
			マニラ	17:00	着		到着後、ホテルチェックイン	夕食 レストラン
			又はマカティ	19:00 ～21:30			夕食は「市内レストラン」にて交流夕食会 在フィリピン日本大使館の来賓、バギオから学生を招待予定 マニラ:ニューワールド・マニラベイホテル泊	
4	2月13日	月	マニラホテル	9:00	発	専用バス	ホテルにて朝食	朝食 ホテル
			マニラ空港	12:30	着		午前中、出発まで市内視察	
			マニラ空港	14:45	発	NH870	空路、帰国の途へ	
			羽田空港	19:55	着		羽田空港到着後、解散	

注:上記日程表は作成当日の最も新しい資料を基に作成されておりますが、利用交通機関等の都合により変更される場合がございます。

◎バギオ基金へのご協力に感謝いたします

2016年9月～10月受入寄付金は、10件 290,000円です。

2016年度の寄付金受入額の合計は、40件 799,000円になりました。

◇後援ロータリークラブからのご寄付

- 東京葛飾東 RC
- 東京港南マリーン RC

◇後援者(個人、法人、推薦)からのご寄付 (敬称略)

- 東京葛飾中央 内山源蔵
- 東京葛飾東 町田武久
- 東京臨海 斉藤 実
- 東京豊島東 滝澤 宏
- 東京昭島 井上隆彦
- 東京八王子南 坂本俊雄
- 東京城西 菊池吉純
- 和田山(兵庫県) 下村 昇

寄付金受入口座 : 郵便振替 00130-0-102022 ザイ)ヒコクイクエイカイバギオキキン
三井住友銀行 東京中央支店 普通 8246604 イッパンサイダンホウジン ヒコクイクエイカイバギオキキン

「バギオ基金」について、よりご理解を頂くために、卓話に伺わせていただきます。
ご希望のRCは基金事務局までお申し込み下さい。

Baguiofund